

平成28年度 林業試験場研究課題一覧

推進項目	中項目	小課題	課題名	期間	担当	P
(1) 地域の特性に応じた森林づくり及びみどり環境の充実	ア 豊かな道民生活のための森林機能の高度発揮	① 森林の公益的機能の発揮のための研究開発	人工林の保残伐がもたらす生態系サービスを大規模実証実験で明らかにする (森林総合研究所主管)	25-29	機能 G	3
			防風林が飼料作物の収量に及ぼす影響の評価	26-28	環境 G	4
			北海道太平洋沿岸の海霧を考慮した気候的乾湿度に対する海浜樹木の環境応答	26-28	環境 G	6
			グイマツ海岸林の密度管理図および地位指数曲線の作成	27-29	環境 G	7
			海岸防災林の力学モデルと成長モデルを組み合わせた津波抵抗性の評価	27-29	道南支場	8
			GIS を活用した森林機能評価および区分手法の開発	27-29	機能 G	9
			カシワ海岸林の密度管理図の作成と天然林構造を目標とした管理手法の検討	28-30	環境 G	10
			地中レーダーを活用した樹木の植栽基盤診断高度化への検討	28	環境 G	11
			林内機械作業による土壌・植生への攪乱とその持続性の解明 (森林総合研究所主管)	28-31	環境 G	13
			酸性雨モニタリング(土壌・植生)調査	28-32	経営 G	14
		量的・質的研究アプローチによる知的障 者のための森林教育活動に関する研究	28-30	道東支場	15	
		② 生物多様性に配慮した豊かな森林を保全・維持するための研究開発	森林管理と連携したエゾシカの個体数管理手法に関する研究 (環境科学研究センター主管)	24-28	保護 G	16
			分子データに基づくハバチ類幼虫の同定(国立科学博物館主管)	25-28	副場長	17
			トドマツ根株腐朽被害地における次世代造成技術の開発	26-28	保護 G	18
			情報化学物質によるカラマツヤツバキクイムシのモニタリング技術の開発	26-28	保護 G	19
	北方林における攪乱後の主要樹種の成長と死亡:長期ストレスとしての個体間競争の影響		26-28	経営 G	20	
	森林内におけるエゾシカ捕獲のための効果的な給餌手法の確立		27-29	保護 G	21	
	食葉性昆虫の大規模食害による失葉に対する樹木の応答-成長と木質形成への影響- (北海道大学主管)		27-29	経営 G	22	
	獣害防止ネットにおける耐積雪性に関する研究		27-30	保護 G	23	
	保残伐施業が伐採直後の鳥類群集に与える影響の解明と植生変化の把握		28-31	保護 G	24	
	保残伐による森林景観の持続的管理手法の提案		28-29	保護 G	25	
	イ 生活環境の向上のためのみどり資源の活用	③ 身近なみどり資源の活用のための研究開発	北海道ブランドとなる“たらの芽”生産用タラノキの選抜とクローン増殖技術の開発 【農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築(中央農試主管)】	27-31	緑化 G	27
			薬用系機能性樹木の生産効率化手法の開発(森林総合研究所主管)	27-28	緑化 G	28
			石炭露天掘り跡地の初期成長促進を図る木本緑化技術の向上	25-29	緑化 G	29
			樹木内部欠陥を非破壊測定する装置の開発	27-29	緑化 G	30
			少花粉シラカンパのブランド化に向けた特性調査	28-32	緑化 G	31
			未知の絶滅危惧ジンチョウゲ科植物の分類学的検討と保護対策に関する研究	28-29	緑化 G	32
			防腐薬剤処理木材を使った道路構造物の予防保全に関する研究(林産試主管)	28-30	緑化 G	33

推進項目	中項目	小課題	課題名	期間	担当	P
(2) 林業の健全な発展と森林資源の循環利用の推進	ア 森林資源の充実と持続的な森林経営による林業の振興	④ 資源管理の高度化のための研究開発	アカエゾマツ人工林の間伐シミュレーションソフトウェアの開発	26-28	経営 G	34
			道南地域における人工林施業支援ツールの開発	26-28	道南支場	35
			天然更新したカラマツ・トドマツ幼樹の成長を促す施業方法の開発	26-29	道東支場	37
			道産カンパ類の高付加価値用途への技術開発 (林産試主管)	27-29	経営 G	38
			<b>天然生林における単木・林分レベルの成長予測技術の高度化</b>	28-31	経営 G	39
		⑤ 林業経営の持続的な発展のための研究開発	林業用優良種子の安定確保に向けた採種園整備指針の策定	26-28	経営 G	40
			グイマツ雑種 F1 挿し木増殖率の向上に関する研究	26-28	経営 G	41
			地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 (北総研主管)	26-30	経営 G	42
			カラマツ・トドマツ育苗期における環境ストレス耐性の評価	27-29	経営 G	43
			千島系・樺太系グイマツの系統的ルーツの解明と育種利用の評価	27-29	経営 G	44
	成熟化するトドマツ人工林材の用途適性評価と利用技術開発 (林産試主管)		26-28	経営 G	45	
	<b>クリーンラーチ若齢採種園の成長と着花に及ぼす施肥の効果検証</b>		28-32	経営 G	46	
	<b>森林経営の効率化のための崩壊リスクを考慮した路網管理手法の提示</b>		28-31	道南支場	47	
	<b>苗木需要量の増加に対応したコンテナ苗生産・植栽システムの開発</b>		28-30	経営 G	48	
	<b>優良苗の安定供給と下刈り省力化による一貫作業システム体系の開発 (森林総合研究所主管)</b>		28-30	経営 G	49	
	<b>カラマツ種苗の安定供給のための技術開発 (森林総合研究所主管)</b>		28-30	経営 G	50	
	<b>気候変動の影響緩和を目指した北方針葉樹の環境適応ゲノミクス (東京大学主管)</b>		28-31	経営 G	51	
	<b>道北地域における有用広葉樹の効率的な人工造林手法の開発</b>		28-30	道北支場	52	

\* 太字は28年度から始まった新規課題